



第10話

見えないけれど、
大きな変化

3人の子どもがいる我が家にとって、母親が選挙に出るという決断は大事件で、最初は夫も大反対でした。当時末っ子は2歳でしたから無理もありませんが、「家族のことを大事にして頑張る」ことを約束し、日々綱渡りのようにバランスを取りながら、時にケンカや話し合いをしながら、3年目を迎えた今、夫は私の議員活動に協力してくれるように変わりました。そして同時に、子ども達も応援してくれるようになりまし

た。綱渡りから地に足をつけたような安心感に感謝しつつ、今後も「お母さん+議員」でがんばります。



中2・小4・4才の仲良し兄妹。3人とも私によく似ていると言われます



おおつかあい・プロフィール
1974年1月10日生まれ。旭操小学校、操南中学校、岡山朝日高校、岡山大学教育学部卒業。99年より福島県で農業研修。4年間の大工修業の後、自宅を建て、大工として働く。2011年3月福島原発事故により一家で岡山に避難。5月「子ども未来・愛ネットワーク」を立ち上げ、避難移住者のサポートや福島の子どもの養育受け入れなどを行う。北区建部町に夫、3人の子どもと暮らす。

大塚愛
いっぽ通信

岡山県議会議員
大塚愛 県政レポート[第10号]
発行：2019年5月(2019年2月議会報告)
ー
最新情報を発信しています
Facebook:
・みどり岡山
www.facebook.com/greenokayama
・大塚愛
www.facebook.com/ohtsuka.ai.3
●みどり岡山ホームページ:
http://midori-okayama.org

【事務所】
〒700-0971
岡山市北区野田5-8-11
Tel:086-244-7721
Fax:086-244-7724
e-mail:info@midori-okayama.org
http://midori-okayama.org/
【自宅】
〒709-3122
岡山市北区建部町吉田321
携帯:070-5056-3808
e-mail:ai@midori-okayama.org



みなさま、こんにちは。県議会議員の大塚愛です。
4月の選挙では、沢山の温かい力に押し上げていただき、12,411票を得て、当選することができました。
投票率が低下している現状を省み、議会改革や投票環境の改善を進めていかなければなりません。選挙は議員のためにも必要なプロセスだと改めて思います。



子ども支援・支えあう地域づくり・持続可能なエネルギーを@駅前選挙フェス

通常の議員活動はいろいろあり、年4回の定例会をはじめ、委員会の審議、調査や研修、地域行事への出席や、様々な市民活動への参加、おはなし会の開催など様々あります。
普段でもいろんな方と出会えますが、選挙に向かう時期には、有権者の方たちとお会いしたり、自分の考えを伝える機会がとても増えます。

そして、それまでの自分の活動を振り返ったり、次期が与えられるなら、自分がやりたいことは何なのかと問い質したり、支援者の方たちからご意見や要望を託されたり、励まされたり…。そういう日々を過ごす中で、自分自身が洗い改められるような気持ちで選挙に臨めたことがよかったと思っています。

また今回の選挙では、県議会の女性議員が2人増えて、55人中8人となりました。選挙中にもいろんな方から「女性が増えんといけん」という声をお聞きしました。
少子高齢化する社会に向き合うために、そして、女性の

県政レポート(2019年5月発行) [第10号]



いっぽ通信

P.02-03 障がい者の避難計画や子どもの居場所づくり支援

P.01 初めて臨んだ統一地方選挙、2期目も市民&女性の視点で
P.02-03 おもな活動記録から「心の病気を学ぶ授業／種子法廃止を受けて」
P.04 愛ちゃんがゆく!ー県議体験記ー／日々のうごき(2019年1月～2019年5月)



大きな組織を持たない、ひとりひとりが繋がる「友だち選挙」には、いつも笑顔がありました

社会参加や性差別解消を進めていくために、女性の視点と声は欠かせないと思います。
今年度の私が所属する環境文化保健福祉委員会は、9人中4人が女性議員で、委員長も2人の部長も女性という、特に女性が多い委員会になりました。固い委員会室の空気が少し柔らかくなった気がしますし、今後女性の視点を活かした議論を活発にできればと期待しています。

日々のうごき 2019年1月～5月		入学式 当選証書付与式	
1.14 公民館フォーラム、高井たかし後援会総会	2.25 2月議会開会	4.11 旭川流の碑出発式、鬼木のぞみ事務所開き	4.13 春芽会、美男美女の会
1.19 福島希望の牧場絵画展、前川喜平氏講演会@自主夜間中学校をつくる会	2.27 代表質問(高原議員)	4.14 建部町吉田総会、JDS岡山総会、辺野古基地no川口真由美さんライブ@岡山地区労女性協会	4.14 ひだまりカフェ@吉備中央町豊野
1.20 吉備中央町出初式、御津新庄原区総会、だっぴ50×50タネビロカ座談会	3.1 子ども未来・愛ネットワーク世話人会、マンスリーライブでトーク@禁酒会館	4.15 いっぽ通信打ち合わせ	4.16 金光教竹枝教会大祭、学生インターン打ち合わせ
1.21 吉備中央町出初式、御津新庄原区総会、だっぴ50×50タネビロカ座談会	3.2 旭川源流の碑出発式、鬼木のぞみ事務所開き	4.17 金光教竹枝教会大祭、学生インターン打ち合わせ	4.18 メンタルヘルスリテラシー活動報告会@アスエコ
1.22 みどり岡山会議	3.3 茅葺お披露目会@御津河原邸	4.20 保育園役員会	4.21 五城村、吉備中央町さん祭り、建部町土師方総会、車いすテニスクラブ
1.24 常任委員会(総務)	3.4 ゆいネット@岡山中央病院	4.22 会派会議、建部町酪農組合総会	4.25 竹枝保育園・小学校参観日&総会、福知山線脱線事故を問う集会@国労
1.26 おかやまいっぱん共同街宣	3.5～8・12 一般質問	4.27 [3・11への祈り]アフターミーティング、メガソーラー反対活動報告会、山田正彦さん講演会@立憲自治の会	4.29 れんげ祭り@建部町吉田
1.27 新春フェス@勤労者福祉センター、ウィンブルドンクラブ	3.8 種子法廃止について農産課と懇談3・11への祈り	4.30 加茂川ホリデイフォレスター(フォワード小屋づくり)	5.1～2 家族でキャンプ@湯の瀬温泉
	3.10 @石山公園・バプテスト教会	5.3 憲法記念日岡山県民のつどい	5.5 金光教岡陽教会大祭、岡山きょうだい会お茶会
	3.13 建部中学校卒業式		
	3.15 特別委員会		
	3.16 建部事務所開き		
1.28 特別委員会(教育再生・子ども応援)	3.17 御津五城村、里山まつりでフラ@建部町富沢		
1.30 学生インターン打ち合わせ			
2.1 御津大野総会			
2.3 御津紙工河内・下田・河内・母谷総会			
2.4 常任委員会			
2.5～ 一家でインフルエンザ			
2.11 御津天馬総会、美女美男の会			
2.12 和気町議選太田けいすけさん応援			
2.14 建部事務所準備会			
2.15 常任委員会、代表質問読み合わせ			
2.16 加茂川ホリデイフォレスター総会、エネルギー懇談会@くらのたね			
2.17 御津中学校区町内会協議会総会、車いすテニスクラブ			
2.18 特別委員会、みどり岡山会議			
2.23 生き物の里づくり発表会@竹枝小学校			
2.24 建芳御津支部総会、岡山ナザレン教会、ストリートチルドレンチャリティーコンサート			

今年度、こんな事業が行われます。

H30年度に所属していた総務委員会と
教育再生・子ども応援特別委員会に関連する新事業を紹介します。

総務委員会

豪雨災害の教訓や検証を活かして、
新事業を行っていきます。



小田川に近く、大きな被害を受けた倉敷まきび支援学校

おかやま防災ポータル

災害時や防災に役立つ情報を発信する「おかやま防災ポータル」サイトは、西日本豪雨災害時に約51万人の方が閲覧して活用されました。延長保守が終了する2年後に向けて、システムを再整備するのですが、より使いやすい情報サイトになるよう、災害の種類(水害、地震、原子力など)に応じて必要な情報を見えやすくすることや、外国人にもわかりやすい多言語対応など、今後も具体的な提案していきたいです。

障がいがある人の避難行動「セルフプラン」作成推進事業

(地区防災計画作成モデル事業と連携)

障がい者支援団体等と連携して、様々な障がいをもつ方のセルフプラン(個別避難計画)をモデル的に作成し、そこから見える課題やフォーマットを、各市町村の取り組みに活かせるようにします。計画には、避難場所や避難経路、配慮する点などを記載。自力の避難が難しい方たちが、災害時に無事避難できるよう、実効性のある計画作りを進め、当事者の方たちの安心につながる取り組みにしていければと思います。

教育再生・子ども応援特別委員会

子どもの教育や
家庭の課題の調査を行う委員会で、
昨年度は副委員長を務めました。

不登校の子どものための 別室指導の研究

3つのモデル中学校で、専属の教員と支援員がいる専用教室を設け、教室に入りくい不登校の生徒が自分のペースで勉強できる居場所をつくります。横浜のある中学校で実践された居場所づくりがモデルになっています。通常の学校に通うことだけが正

解ではないと考えますが、多様な居場所の一つとして、学校内に「ゆるい居場所」を作っていければと思います。

子どもの未来応援プロジェクト

子どもの7人に1人が相対的貧困と言われる中、一昨年に県内で行われた生活実態調査からは、所得が低い世帯ほど、「学習環境や大人の関わりが乏しく、健康状態や自尊心が低く、支援につながりにくい」という傾向がうかがえ、経済的な貧困が「つながりの貧困」を生んでいる課題が見えています。官民が連携した「子どもの未来応援ネットワーク会

議」において検討を重ねた結果、今年度は子ども食堂などの立ち上げ支援や、先進事例の普及、市町村の伴走支援などに取り組みます。地域の中で困っている子どもに繋がる拠点が少しずつ増えていくことを願います。



みんなで食べるごはんは美味しい!!@東山つながりキッチン

2月議会代表質問から

南海トラフ地震に備えた市町村の連携について

Q. 南海トラフ地震で想定される県内の避難者数は6万8000人～25万人と言われており、昨年の豪雨災害に比べて、少なくとも

数十倍の規模になることが考えられる。

避難所開設や物資の提供などに多くのマンパワーが必要になりますが、どのように行い見込みですか?また、カウンターパート制(〇〇市が△△町に応援するという組み合わせ)を見直したり、市町村のBCP計画を共有していくべきではないか。

A. 豪雨災害では他県から約7000人、県内

から約5000人の職員派遣を受けた。南海トラフ地震でも、迅速に人員確保ができるよう受援体制の強化に取り組みたい。また、発生時に被災状況に応じて応援市町村を割り当てる「対口支援」の方法を取り入れる必要があり、市町村の意見を聞きながら、カウンターパート制も含め、抜本的に見直していく。

おもな「活動記録」から

こころの病気を学ぶ授業実践報告

@アスエコESDカフェ

(2019年4月18日)

こころの病気(精神疾患)は、五大疾患の中で最も多く、300万人以上と言われています。また、その半数以上は20代前半までに発症していて、発見や受診が遅れると重症化したり、自殺につながることもあります。この解決のためには、なるべく早い時期から精神疾患についての理解や、予防のための知識をつけることが必要で、イギリスやオーストラリアではすでに学校の

カリキュラムに取り入れられています。

NPO法人ライフでは、岡山市内の中学校と連携して「こころの病気を学ぶ授業」に取り組んでいます。報告会では市内3校での実践報告があり、実際に当事者の方と交流をした生徒たちから、

「精神疾患のイメージがプラスに変わった」、「自分でもなりうるんだと思った」、「病気になる方の力になりたい」と前向きな



心の病気は、隠さず、みんなで学び、語りあうことが大事

変化があったそうです。今後このような貴重な実践が学校教育に活かされるよう取り組んでいけたらと思います。

市民と議員のための公開講座

「種子法」廃止で農業はどうなる?

@岡山シンフォニーホール

(2019年4月27日)

元 農林水産大臣の山田正彦さんをお迎えして、講演会を開催しました。

これまで主要作物であるコメやムギ、ダイズの種子は、都道府県が安定供給するよう義務づけられていましたが、昨年4月にその「種子法」が十分な審議もなく廃止されることになりました。岡山県では今年もコメなどの種子(原原種)を作っており、今後も続けていくことを要綱に示していますが、

全国ではより明確な種子条例を制定する自治体が増えています。(条例制定6府県+予定2府県)

条例制定の背景には、多国籍企業による種子の独占が起きている海外の状況やTPPの動向があり、県内の農業者や市



岡山県のコメやムギの種(原原種)は、県の農業研究所で作られています

民の方たちの間で種子を守ることへの関心が高まっています。

講演会では、輸入小麦粉から農薬(グリホサート)が検出されている問題や、学校給食で有機農産物を使う千葉県いすみ市の取り組みなども紹介され、子ども達の健康につながる食の安全を守っていかねばと考えさせられました。

岡山きょうだい会

@岡山市内のカフェ

(2019年5月5日)

岡山きょうだい会のお茶会に参加しました。障がいがある人の「きょうだい」は、「あなたはしっかりしてね」と言われて我慢してきた経験や、生活していく上で様々な悩みや課題を抱えておられ、最近、

新聞などで紹介されることも増えています。この会では、お茶会を定期的にひらいて、きょうだいならではの悩みを語りあったり、自己肯定感を高めるユニークインプロワークショップをしたり、啓発のためのシンポジウムを企画したりされています。(右記参照)「きょうだい」の方たちの声をお聞きしながら、障がい者の家族のためにできることを考えていけたらと思います。

岡山きょうだい会

「岡山きょうだい会」Facebookページ参照
090-1359-2007(増田)

きょうだい会シンポジウム
2020年3月14日・15日
@岡山天神山文化プラザ